

うめぞの WEB版 No.7

2026年8月1日

【ミッションドッジボール大会】

曇り空のおかげで暑さも控えめな過ごしやすい天候の中、六小ミッションドッジボール大会を開催しました。沢山の子供たちがチームで協力しながら熱戦を繰り広げ、笑顔や歓声溢れる一日となりましたので当日の様子を御紹介します。

☆受付

今大会は、赤・青・緑・白の4チームによるトーナメント戦です。男女混合で、各学年がバランスよくなるよう事前にチーム分けを行い、異学年で協力し合える編成にしました。受付では、まず自分のチームを確認し、チームごとに集合して開会を待ちます。



☆開会式

校長先生の挨拶、ミッションドッジボールのルール説明



☆ゲーム開始

今回のミッションドッジボールでは、通常のルールに加え、試合中に発表される「ミッション」を守りながら対戦するというユニークなルールを取り入れました。ミッションが発表されるたびに試合の展開が大きく変わります。



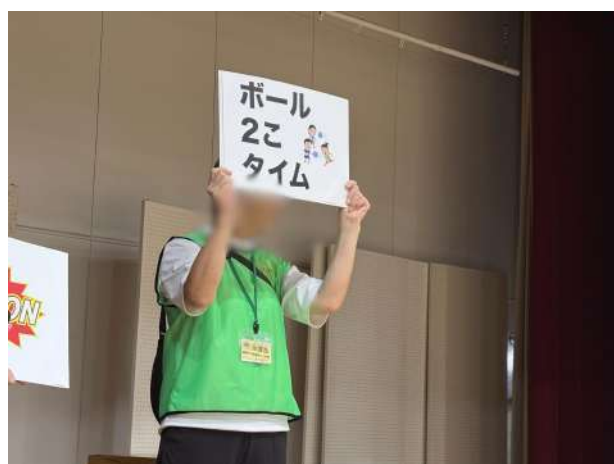
☆ミッション開始

「先生あてたら全員ふっかつ」では、先生同士による迫力満点の投げ合いが繰り広げられ、大逆転が生まれる場面も。子供たちの歓声がひととき大きくなり、一番の盛り上がりを見せたミッションとなりました。

「しゃがんで移動タイム」では、全員がハイハイで移動する姿に思わず笑顔がこぼれ、会場は和やかな雰囲気。「忍者タイム」では一転して声援がぴたりと止み、静まり返った体育館にボールの音だけが響く、不思議で緊張感のある時間となりました。

「ボール2個タイム」では、あちこちからボールが飛び交い、内野も外野も大慌て。「友情ガード」では、ペアで手をつないだままプレーするという難しいミッションに挑戦しました。

保護者として特に印象に残ったのは、「低学年を守れ」です。低学年の子供たちは自然と高学年の後ろへ移動し、高学年の子供たちはすぐに後ろを守るように体を張っていました。どの子も戸惑うことなく、お互いを気遣い・守り・頼り合う姿から成長を感じ、感動すら覚える場面でした。





☆表彰

今回のミッションドッジボール大会で見事優勝を果たしたのは、**緑チーム**！優勝したメンバー全員と、惜しくも優勝には届かなかったチームの中からも、試合を大いに盛り上げ、最後まで全力でプレーした生徒2名と先生1名が**MVP**に選ばれ、表彰カードと賞品が贈られました。惜しくも表彰とらなかった子供たちにも参加賞の駄菓子を配付しています。



六小ミッションドッジボール大会の参加者は、在学児59名・保護者16名・先生10名の合計85名でした。

今大会は、毎年恒例のウォーターバトルが昨年は猛暑の影響で中止となってしまったことを受け、「今年こそは子供たちに楽しい思い出を作ってもらいたい」という思いから、天候に左右されないイベントとして企画されたものです。

初めての試みとなる異年齢・男女混合でのドッジボールでしたが、大きな怪我やトラブルもなく無事に終わることができました。この大会が大盛況のうちに終わることができたのは、御参加いただいた皆様はもちろん、企画・準備・運営に携わって下さった保護者の皆様、先生方、そしてボランティアの皆様の協力があったからこそです。御協力心より感謝申し上げます。

